

サポートブック

(作成年月日: 年 月 歳 ヶ月)



ふりがな

氏名

(男・女)

《アレルゲン》

生年月日 年 月 日

サポートブックとは・・・

サポートブックとは配慮が必要な子どもについて、子どもに関わる方々に知っていただき、安全で楽しく過ごしてもらうための支援ツールです。

重度の食物アレルギーを持つ息子のことを知って頂けると嬉しく思います。

サポートブックには個人情報掲載しておりますので、情報の取り扱いにはご注意願います。

緊急連絡先(医療機関)

病院名 _____

主治医 _____ 先生



_____ (代表)

代表番号に電話し、8:30～16:30⇒小児科外来、
それ以外の時間なら救急外来を呼び出してもらう。

診察券番号

所在地

保護者連絡先

優先順位①

名前 ()

携帯

携帯メール

PCメール

自宅住所

優先順位②

名前 ()

携帯

勤務先 () ()

在籍小学校

学校 学校 年 組

担任 先生

学校

所在地

症状出現時対応～息子の場合～

EQ * jc2 * "Font:MS Pゴシック" * hps24 \o\ad(\s\up 23(ほっしん),発疹)・EQ * jc2 * "Font:MS Pゴシック" * hps24 \o\ad(\s\up 23(ほっせき),発赤)(皮膚の一部が赤くなった状態)

薬の写真

→セレスタミン1錠

(副作用は眠くなるぐらいなので、気軽に飲ませてください。)

呼吸器症状or複数の臓器症状

→エピペン

エピペンの写真

最も怖いのは、アナフィラキシーショック

顔色が真っ青になり、ぐったりしたら迷わず

『エピペン』&『救急車』

ショックとは全身性のアレルギー反応が引き起こされ、血圧の低下や意識消状態の悪化が出現した状態。

・異物を撃退しようとする免疫反応の一つ。

そもそも「アレルギー」の語源

ギリシャ語 Allos + Ergon = allergy
 (別の・異なった) (力)



⇒ 過剰な免疫反応

「免疫」って何？

<通常の免疫>	<過剰な免疫反応>
細菌・ウイルスなどにかかりにくくなること	同じ成分の暴露 (=さらされる)を 繰り返す
身体が元気に強くなる	症状が悪化する
	 ☆マイナス面だけではない

アレルギー症状が出ることにより



「あなたの身体に卵はあって
いないよ、だから食べるのは
やめておいてね。」

→ 身体を守ってくれている



食物アレルギーについて
食物アレルギー 息子の状況

現在のアレルゲン

-
-

過去のアレルゲン

★とは

 病気の症状が一時的に軽くなったり, 消えたりした状態。
このまま再発しないで, 完全に治る可能性もある。
しかし, 場合によっては再発する可能性もある。
再発しないように、アレルゲンを定期的に摂取する必要がある。

緊急時に備えた処方薬 詳細

持ち物の中に、内服薬とエピペンを入れている。

①内服薬

『セレスタミン』

副作用としては眠くなるぐらいなので、気軽に飲ませて○。

内服してから効果が現れるまでに時間がかかるため(約30 分)、アナフィラキシーショックなどの緊急を要する重篤な症状に対してはその効果を期待することはできない。誤食時に備えて処方されることが多い医薬品だが、症状出現早期には軽い皮膚症状などに対してのみ効果が期待できる。

薬の写真

②アドレナリン自己注射薬(商品名「エピペン®0.3mg」)

アナフィラキシーを起こす危険が高く、万一の場合に直ちに医療機関での治療が受けられない状況下にいる者に対し、事前に医師が処方する自己注射薬。医療機関でのアナフィラキシーショックの治療や救急蘇生に用いられるアドレナリンという成分が充填されている。

患者自らまたは保護者が注射できるように作られている。このため、患者や保護者が正しく使用できるように処方に際して十分な患者教育が行われることと、それぞれに判別番号が付され使用した場合の報告など厳重に管理されていることが特徴である。

ショックなどの症状には、内服薬よりもアドレナリン自己注射薬を適切なタイミングでためらわずに注射する必要がある。学校教職員などは自己注射器の使用を手伝ったり、子どもに変わって注射をしたりするこ

その他持病・投薬など

・喘息

喘息発作は気温差が大きい時・季節の変わり目・悪天時に多い。発作症状(喘鳴:呼吸時のヒューヒューゼーゼー)が特に夜～朝方特に悪化し、あまりの息苦しさに寝られない・うずくまり動けないこともある。現在は毎晩、**予防薬(キプレス)**を服用。

・アトピー

汗や埃に弱く、肌が赤くなったり湿疹が出たりすることがある(特に顔・腕)。**汗をかいたらタオルで拭いたり、顔を洗うよう指示している。**帰宅後すぐシャワーをあびるなど悪化させないように注意している。

・アレルギーマーチ

「アトピー素因のある人に、アレルギー疾患が次から次へと発症してしまう様子」のこと。年齢と共に、症状が異なる形で現れる。
息子もまさにこの状況をたどっている。

アレルギーマーチのイラスト

【注意点・配慮点】

- ・ 食物アレルギーの症状が出て命に関わることもあるので、アレルギーを食べさせないように&混入がないように注意している。
- ・ どんなに注意しても症状が出る時があるので、出た時にはどうするか、**症状によっての行動指針を明確にしている。**

・
ー

【好きな食べ物】

- ・鮭フレーク
- ・唐揚げ

【苦手な食べ物】

- ・新しい食べ物には警戒心が強く、基本的に受け付けない。

（ここは強いこだわり。アレルギー的には良いが食の幅が広がらず困っている。お友達がいると食べられることもある。）

- ・トマト

（以前は食物アレルギー陽性、現在は感覚過敏で食感が苦手。学校給食でのみ頑張って食べている。）

息子の気持ち、理解度

・現在の自分の食物アレルギーに関して息子の気持ち、理解度

今後の目標

- ・息子の自己肯定感を育てていくことを大きな目標としている。
食物アレルギーを持っているから・・・という
- ・今後の負荷試験の流れとしては・・・

☆最後まで御覧頂き、ありがとうございました。
よろしくお願いいたします。